

1. エンジンキルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
2. フューエルコックレバーが“ON”になっていることを確認します。
3. メインスイッチを“ON”にします。
4. チェンジをニュートラルにします。(ニュートラルランプで確認してください。)

※この車は、セーフティスタータ機構を採用していますので、チェンジが入った状態では、エンジンは始動しません。但しこの状態でも、クラッチレバーを握ればエンジンは始動します。

5. スロットルグリップを閉じ、スタータボタンを押します。(1～2回でエンジンがかからないときは、6を行います。)
6. スロットルグリップを閉じてエンジンがかからないときは $\frac{1}{8}$ から $\frac{1}{4}$ ほど開き、スタータボタンを押します。

- ・エンジンがかからないときは、89ページ記載の要領で確認してください。

注意

- ・スタータボタンを押して5秒以内にエンジンがかからないときは、10秒くらい休んでからまた押してください。これはバッテリー電圧を回復させるためです。
- ・無用の空ふかしはしないでください。ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジンにも悪影響を与えます。
- ・排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。しめきったガレージの中や、せまい場所での始動は避けてください。